

① 学習指導案

プログラム	No.11「地域景観プランナーになろう」
単元名 (全53時間)	4年 祝・70周年☆4年生 地域まち調査隊！！ ～わたしたちの学校・地域のよさ・魅力的なところを伝えよう～
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の創立70周年を記念して、富士見台のまちの魅力を多くの方へ伝えることができるように、大きなジオラマ地図やリーフレットや新聞を作成することを通して、情報収集する力や書く内容を分析し、工夫して表現する力を身に付ける。</li> <li>・まちにある素敵な場所を再確認したり、古くから住んでいる方が地域のよさを大切にしていこうとする思いに気付いたり、まちのつながりを大切に生活したりしていこうとする。</li> </ul>
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1、自分たちの住んでいる地域やまちのよさを話し合い、一人一人どの地域を調べていきたいか考える。</li> <li>2、創立70周年の記念として、どのような方法でまとめていくかを考える。</li> <li>3、自分たちのまとめる方法の手法を教えていただく。 (新聞社・プロカメラマン)</li> <li>4、保土ヶ谷ガイドボランティアの方々と一緒に、5つの方面にグループごとに分かれそれぞれの地域の魅力や素敵なおところなどを調査する。</li> <li>5、ジオラマ地図・新聞・リーフレットの3つの方法でまとめる。</li> <li>6、70周年式典でこれまで学習したことのまとめを発表する。</li> </ol>
参考資料 準備品 実施場所等	<p>富士見台創立50周年記念誌 保土ヶ谷宿（歴史とひとにふれあうよりみちこみちマップ） ：保土ヶ谷区役所発行</p> <p>横浜市立富士見台小学校近辺（5つの地域） 【清水が丘公園地区・保土ヶ谷宿（保土ヶ谷駅前近辺）・久保山墓地周辺・東隧道周辺・北向き地蔵～清風高校周辺】</p> <p>タブレット、たんけんバック 地図ジオラマ用装飾品、上質紙（リーフレット・新聞用）</p>

4年 祝・70周年☆4年生 地域まち調査隊！！  
～わたしたちの学校・地域のよさ・魅力的なところを伝えよう～

## 1 単元について

### 活動に向かう子どもの思いや願い

本校は、今年度70周年を迎えた。本年度の単元を立ち上げる時、子ども達からは「70周年だから学校に何かを残したい。」「4年全員が協力して、やりがいがあるものにしたい。」「学校にも歴史があるように地域にもたくさん70年の歴史があるのではないだろうか。」という意見があがった。70周年を迎えるにあたり、改めて地域に目を向け、そのよさを伝えたいという思いから、リーフレットや新聞・ちらしなどで紹介したいという活動に意見がまとまった。しかし、コロナ禍で去年も対外的な学習があまりできず、地域の方たちに取材をすることや、撮影する写真の対象・よさが伝わる写真などについて深く考えている児童は少ない。

### 身に付けさせたい力と材について

富士見台小学校は今年度70周年を迎えるにあたり活動を通して、自分たちが知らなかったまちのよさを再発見し、自分たちで広めていく楽しさを味わうことで、生まれ育ったまちに関心を持ち、地域への愛着を深めていきたい。

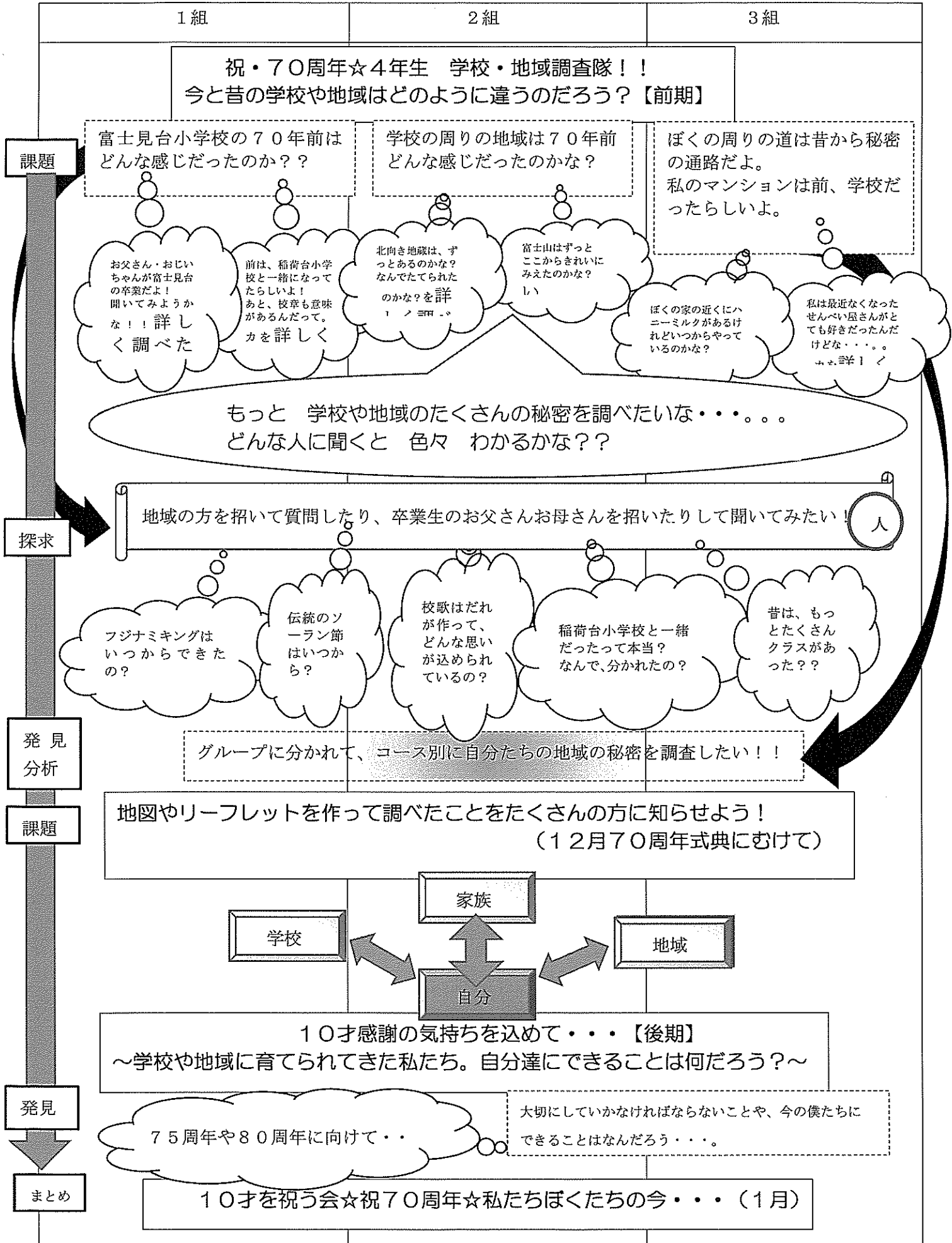
まちの魅力を写真に残す活動を通して伝えたい相手は誰なのか」「どのような情報をどんな手段で集めていくのか」「自分達が作ったものでよさは伝わるのか」という課題にぶつかると考えられる。その時には、富士見台小学校のよさや地域の特性などに目を向けることができるように支援していきたい。友達や地域の人々に関わりながら考えていくことで、自分たちがまちのよさを発信し、地域を元気にしたり、自分たち目線で制作したリーフレットを読んでいただき、まちの人たちにも楽しい気持ちをもってもらったりすることで、まちの一員として主体的に行動できる姿を期待している。

### 単元目標

まちの人たちに富士見台のまちの魅力を改めて感じてもらい、さらにまちをすきになってもらおうと、自分たちでリーフレットや新聞づくりを作成し、まちの魅力を発信する活動を通して、実際に歩いたり、まちの方の話を聞いたりしながら情報収集する力やより魅力の伝わる内容を分析したり、工夫して表現したりする力を身に付ける。また、まちにある素敵な場所を再確認し、古くからまちの住む方の地域のよさを大切にしていこうとする思いに気づき、まちのつながりを大切に生活していこうとする。

### 本単元で育てたい資質・能力

資質・能力	知識・技能	思考・判断・表現力	学びに向かう力・人間性
探求課題			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちに暮らす人々やまちづくりのために取り組んでいる人々の思いや願い</li> <li>・地域の「人」「もの」「こと」の魅力や価値、問題とそれをさせる人々の発展や解決に向けた努力や取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士見台のまちには、どんな特色があり、地域の自然や文化・人々の努力がかかわっていることについて理解を深める。</li> <li>・まちづくりや地域活性化にむけて自分自身が行動することがその実現に直結することが分かる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちがもつ問題意識を解決していくために、まちと自分たちの生活との関わりから、その方法や手段を考えようとする。</li> <li>・自分の思いや考えをまとめ、相手に応じて適切な表現を選んで伝える。</li> <li>・地域の人や地域社会に積極的に関わる楽しさを味わうとともに、学習の家庭で自分の学びを振り返り、成長に気付くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達やまちの人との交流の中から自分なりの課題を深め、新たな課題を練り上げ、最後まであきらめず解決しようとする。</li> <li>・他者の意見を取り入れて、自分の意見を形成しようとする。</li> <li>・まちの魅力を見つけることを通して富士見台のまちのよさに気づき、自分も地域の一員という意識をもって、自分達にできることは何かを進んで考えようとする。</li> </ul>



### 3 育成を目指す資質・能力

「リーフレットで紹介したいまちの特徴は？」 14時間

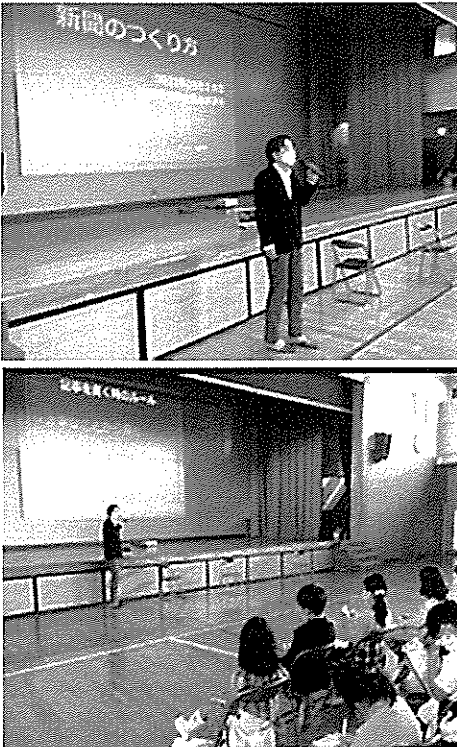

観点 活動	知識・理解	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力、人間力	他教科との関連
○最終的なリーフレットのデザインをどうするか考えよう。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なリーフレットを比較・分類することでそれぞれのよさを捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちのよさが伝わるリーフレットを目指して、友だちと協力して、取材や撮影を繰り返し行い、よりよい作品を作り上げようとする。</li> </ul>	<p>【国語】 表現の効果などについて確かめたり、工夫したりすること。</p>
○「富士見台ならでは！」のことって何だろう？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まち探検や取材を通して、課題を発見する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士見台の地域の魅力やよさについて自分の課題を設定する。</li> <li>・収集した情報をもとに、見た人が興味をもつ情報は何か考え、情報を取捨選択し、表現の方法を工夫しながら写真を撮影し、表現する。</li> </ul>		<p>【国語】 たがいの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと。</p>
○「まちのよさが伝わる写真」とはどのような写真かを整理する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手や目的に応じて、わかりやすい方法で表現したり、自分達の思いや考えが伝わりやすい方法を考えたりする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちのよさをとらえる過程で、地域の人や仲間など、異なる立場の人の考えのよさを感じ取り、自分のアイデアを生かそうとする。</li> </ul>	<p>【道徳】 謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にする。</p>
○新聞社や写真屋さんからリーフレットのレイアウトの仕方やまちのよさが伝わる写真の撮り方を教わり、学んだことを整理する。				<p>【国語】 考えたいことや伝えたいことなどから話題を決め、収集した知識や情報を関連付けること。</p>

## 4 活動の実際

学習活動	教師のかかわり	育成を目指す資質・能力
<p>70周年を盛り上げたい！ 私たちにできることは？</p> <p>○4年生の総合で何を取り組みたいか話し合う。</p> <p>・今年は70周年の年だから何か自分たちでも記念に残るものを作りたいな。 ・地域の人や学校の人に富士見台の魅力をもっと伝えたい。</p> <p>○リーフレットを作ることを通して行う地域PRに必要なことを調べて、活動の計画を立てよう。</p> <p>・写真の大きさや配置はどのようにすると、よさが上手く伝わるんだろう。 ・上手なレイアウトや写真の撮り方を教わりたいな。 ・どんな内容のリーフレットにしたいか話し合う必要があるね。</p> <p>○リーフレットをだれに見てもらいたいのか話し合おう。</p> <p>・地域の人・保護者の方はもちろんだけど、もっといろいろな人たちに見てほしいな。 ・富士見台に訪れたことがない人にも見てもらいたい。</p> <p>↓</p> <p>地域のよさや魅力を伝えることで、まちの人たちに楽しんでもらって、元気づけたい！そうすることで、私たちも、作ってよかったな！うれしいな！という気持ちになれる！</p>	<p>子どもたちが主体でできる活動をしたい。</p> <p><b>環境</b> 子どもたちに材を選ぶ条件を掲示し、それを達成できるものを価値付ける。</p> <p>自分たちのアイデアから楽しい活動が生まれる経験をさせたい。</p> <p><b>環境</b> 課題を達成するためにどのように進めていくとよいか話し合い、活動の見通しがもてるようにす</p> <p>ただ写真を撮ってリーフレットを作成するだけでは意味がない。子どもたちに相手意識をしっかりとらせ、まちの一員として活動してほしい。</p> <p><b>共有化</b> 地域の人や保護者、富士見台を初めて訪れる人達にむけてリーフレットを作ることで、懐かしんでもらい、地域の方たちに元気づけたいという思いを発信できるように全体で共有した。</p>	<p><b>知</b>自分達の総合を決めることを通して、自分たちが学びたいことについて計画を立てることができる。</p> <p><b>思</b>自分で、学ぼうとしているのか、自分のやりたいことは何かを考えることができる。</p> <p><b>学</b>自分にとって、クラスにとって活動にどんな価値があるのかに気づき、考えを述べることができる。</p>

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立富士見台小学校

時間数	場所	概要	活動記録 (写真)	対象者の反応
国語 2	体育館	<p>『新聞をつくろう』 『伝統工芸のよさを伝えよう』 (リーフレット作り) ・新聞社の方を招いて、実際の新聞の書き方や目を引くような見出しの書き方を教えていただき、自分たちのまとめる方法(新聞やリーフレット・地図)に生かすことができるよう学習する。</p>		<p>新聞の書き方やレイアウト・見出しの書き方によって、読み手をぐっと引き付けることができると驚いていた。また、取材の方法の実践してみることで、より具体的な質問が大切だということを実感できていた。</p>
国語 2	ホール 学校内外	<p>『アップとルーズで伝える』 ・プロのカメラマンさんを招いて、自分のテーマに見合った撮影の仕方を学んだ。 (アップとルーズの撮影方法)</p>		<p>学校内外を iPad で撮影する学習を通して、写真の撮り方ひとつで相手への伝わり方が違ってくことを理解した。また、子供たちの中では、次の学習で実際に地域に出て調査する時に撮影することを計画しているので必要感を感じながら実際に臨む姿が見られた。</p>

総合  
4

ホール  
地域

『祝70周年 まち・地  
域調査隊』  
～オリエンテーション～  
・保土ヶ谷ガイドボラン  
ティアの会』の方を招い  
て、5つの方面へグル  
ープに分かれて、それぞ  
れの地域のよさや魅力、歴  
史などについて専門の方  
のお話を聞きながら実際  
に調査しに行く。



実際に見たり聞い  
たりすることで保土  
ヶ谷宿の変遷や、東隧  
道と大原隧道の關係  
など自分たちが知ら  
ないことについて、驚  
いたりする子、質問す  
る子、一生懸命メモを  
とる子など、一人一人  
が色々と感じることが  
あった。また、清水  
ヶ丘公園という景観  
のよさについても、自  
分たちの自慢の地域  
であることも実感し  
ていた。

総合  
12

ホール  
地域

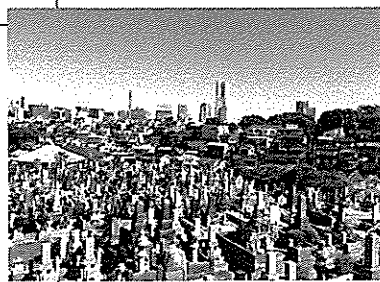
新聞・リーフレット・ジ  
オラマ地図に分かれて  
調べてきたことをまと  
める。



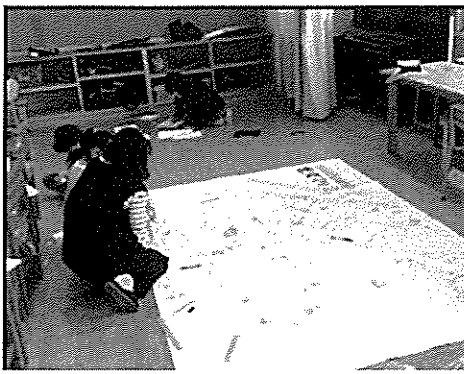
また、そこで出会っ  
た方にインタビュー  
したり、自分たちがも  
う少し詳しく調べた  
いことがあったので、  
改めて、もう一度調査  
しに行ったりもした。



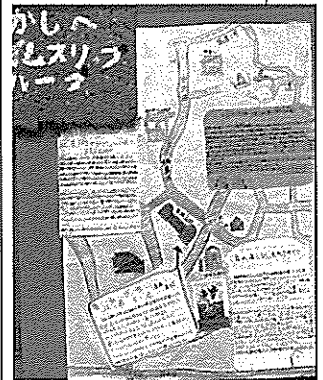
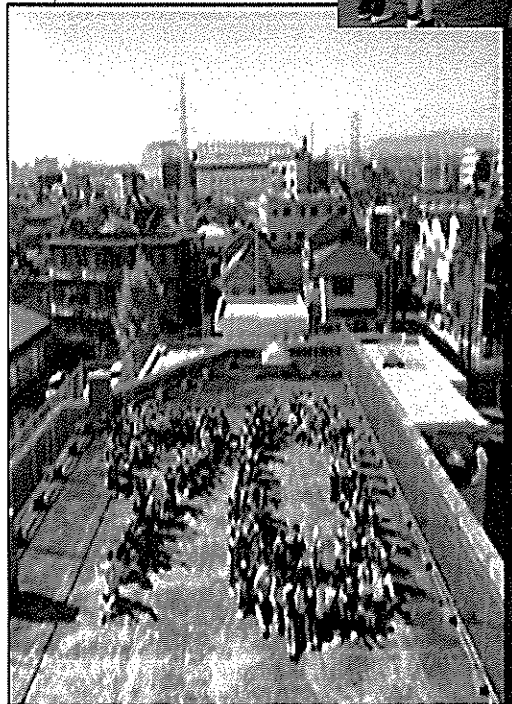
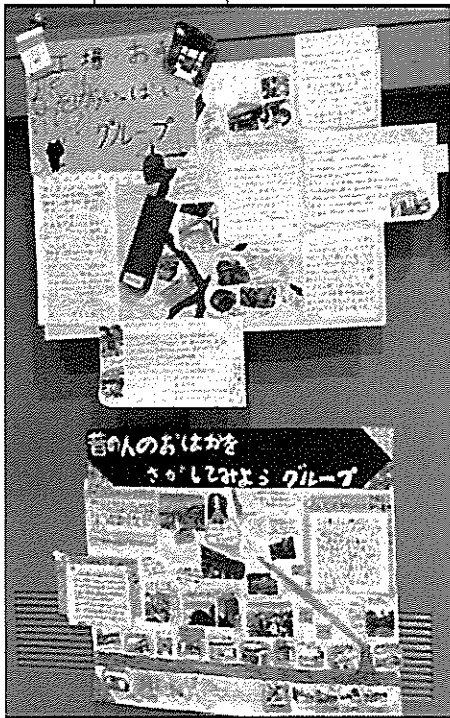
まとめ方について  
は、グループで行うの  
で、なかなかスムーズ  
に形に表すことができ  
ないグループもあっ  
たが、友達同士のア  
ドバイスによって自  
分たちで完成させた  
という気持ちで、話  
し合いながら完成さ  
せていった。





<p>総合 20</p>	<p>ホール 地域</p>	<p>新聞・リーフレット・ジオラマ地図に分かれて調べてきたことをまとめ、それぞれアドバイスし合ったり、他のグループと紹介をし合ったりする。</p>		<p>自分が所属していないグループの紹介を聞いて、そんなこともあったのだと、知らない情報も共有できて知識を深める様子が見られた。</p>
------------------	-------------------	---	--	--

<p>特活 2</p>	<p>体育館</p>	<p>『祝70周年 まち・地域調査隊』で活動したことを、記念式典で発表しよう。</p>		<p>全校に向けての紹介や、式典の中での動画撮影・発表に向けての準備など、どのように発表すると分かりやすく伝わるか自分たちで考え、話し合っていた。また、たくさんの方々が喜んでる姿をみて、達成感も味わうことができた。</p>
-----------------	------------	---	--	---





### ③ 実施内容について

#### (1) 実施にあたり工夫した点

70周年の記念として、思い出に残るものを形にしたいという子どもたちの思いを、どのように表現しようかと学年で一緒に考え、大きなジオラマのような地図・リーフレット・新聞

にまとめることにした。そこでまず、3つのまとめ方に共通した手法を学ぶため、プロカメラマンさんからの写真の撮り方（文章の内容や記事に合ったアップやルーズについての写真の撮り方）を学習したり、読売新聞社さんを招いて、目をひく表題の付け方・文章の書き方などについて学習したりした。

また、コロナ禍で、ここ2～3年校外学習を制限されていて、なかなかダイナミックの活動はできていなかったが、地域のことに詳しい保土ヶ谷ガイドボランティアさんを招いての学習では、実際に5つのブロックに分かれて探索しながら、たくさんのことを説明していただき、自分たちが住んでいるまちのよさや魅力に改めて気付くことができた。

#### (2) 実施にあたり苦労した点

100人近く児童がいるので、もう少し深く追求したい場所や地域があっても、何度も校外学習に出かけることが難しかった。手紙や電話などの対応もあるが、やはり、実際に人と出会うことで感じることも多いので、そのような体験をたくさんさせてあげたい気持ちがあった。また、内容もインターネットなどの内容だけでなく、子どもたち目線での面白い情報や驚きのあるものにしたかったので、文章を掘り下げていくことも苦労した点である。

#### (3) 児童の反応

この活動を通して、自分たちが住んでいるまちのよさや魅力に気付いたり、再確認したりするきっかけとなった。入学してから、コロナ禍でなかなかじっくりと地域のことについて調べる機会も少ない中で、色々な角度から専門的なゲストティーチャーを招くことで、タブレットや本などの調べた情報だけではなく、話を聞いたり体験したりすることで実感することがたくさんあった。また、まとめ方に関しても、国語の関連の学習を含め、高学年に向けた学習にも生かすことができ、委員会などの学校を担う活動にも繋がる体験であった。

#### (4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

学年全体で活動したことから、創立70周年へ向けて盛り上げようとする子どもたちの思いを教師が受け止めて、見通しをもって計画することができた。また、教師の思いだけが先行しないように、子どもたちが何を求めているのかしっかりと聞こうとする姿勢で学習計画を修正することもした。

#### (5) 今後の課題と取り組み（児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等）

今回のまとめ方を学習したことを通して、高学年へ向けて何かの紹介をするときに今年の手法ややり方をベースにもっとレベルアップした内容にできるよう期待している。グループ活動であったため、自分の得意分野を担当しているので、自分一人ひとりでまとめる活動になる時には課題が出てくると考える。しかし、友達のアドバイスや「自分がこうするとうまくいったよ。」など、お互いが学び合うこと、伝え合うことで、課題が出てきた時にも、解決できる力を日常の授業でも身に付けていく。